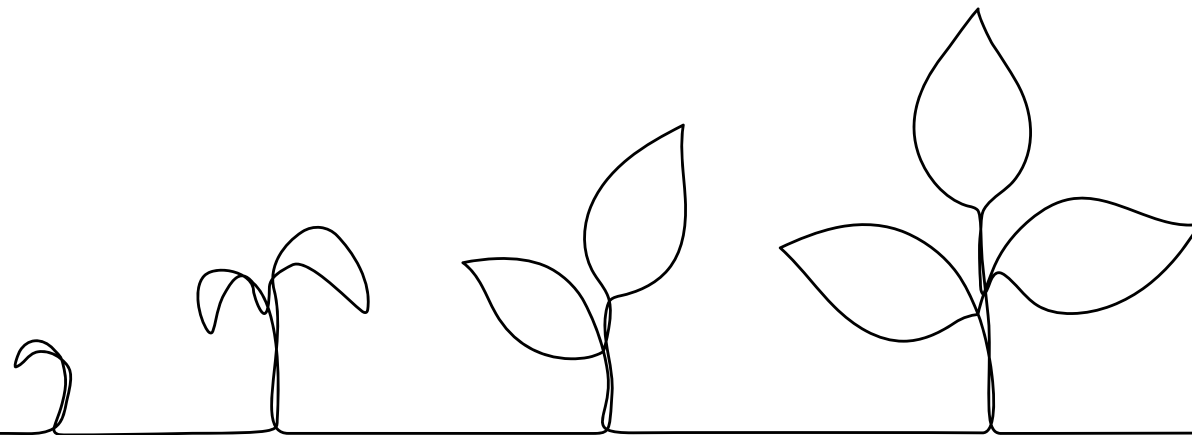




FXとは？

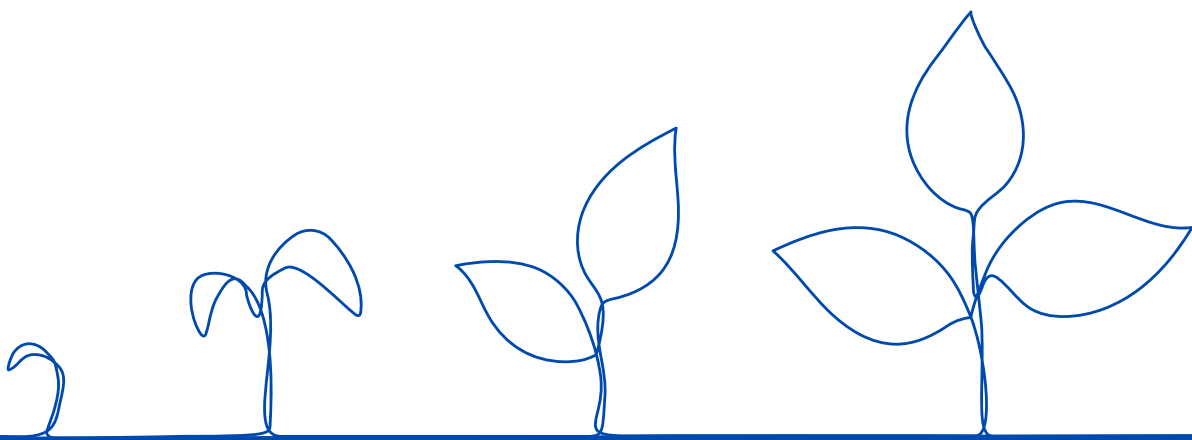
基礎学習講座





FXの基本

FXとは、異なる国の通貨を売買することで利益を狙う取引のことです。
通貨の価値は常に変動しており、その価格差を利用して利益を得るのが基本的な仕組みです。



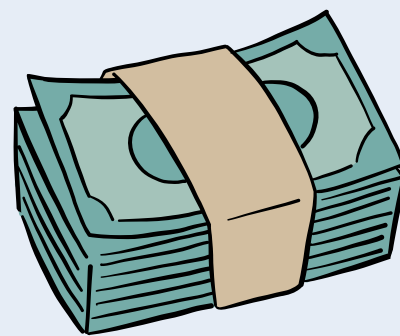


FXの基本

例えば

1ドルが100円だったのが、次の日には1ドルが105円になったりします

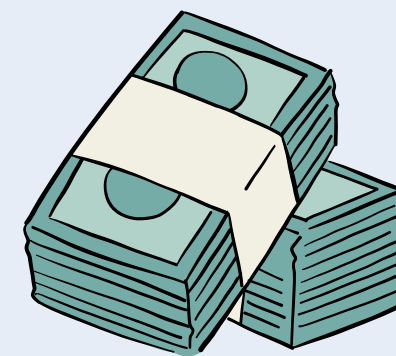
昨日



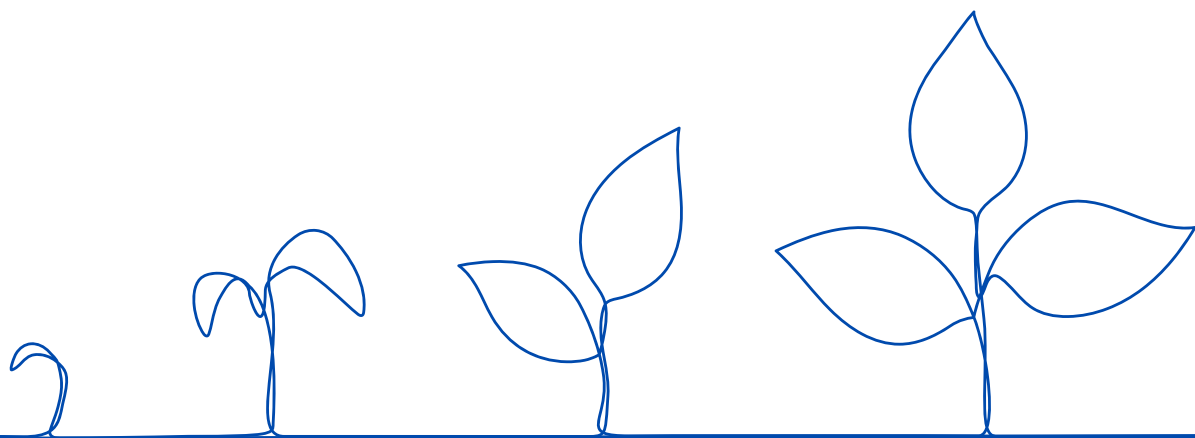
100円



今日



105円

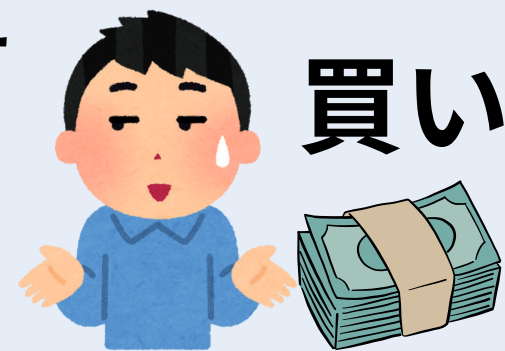




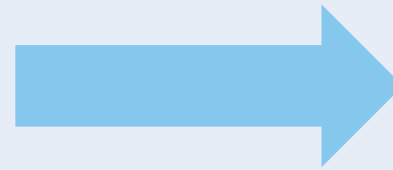
FXの基本

このように円やドルなどの通貨の価値が変わることで利益を得るチャンスが生まれ
この通貨を買ったり売ったりしたときに発生する差額によって利益をねらう取引を

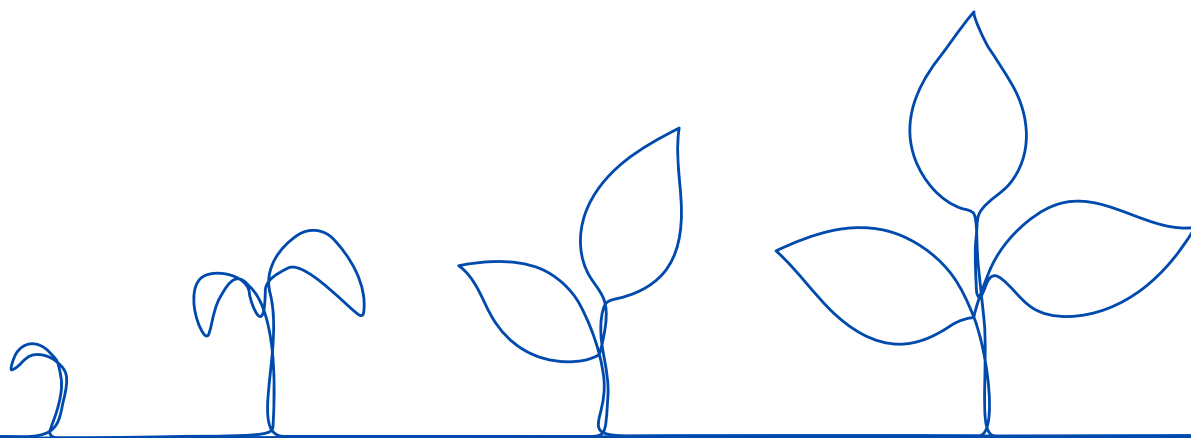
「FX」と言います



100円

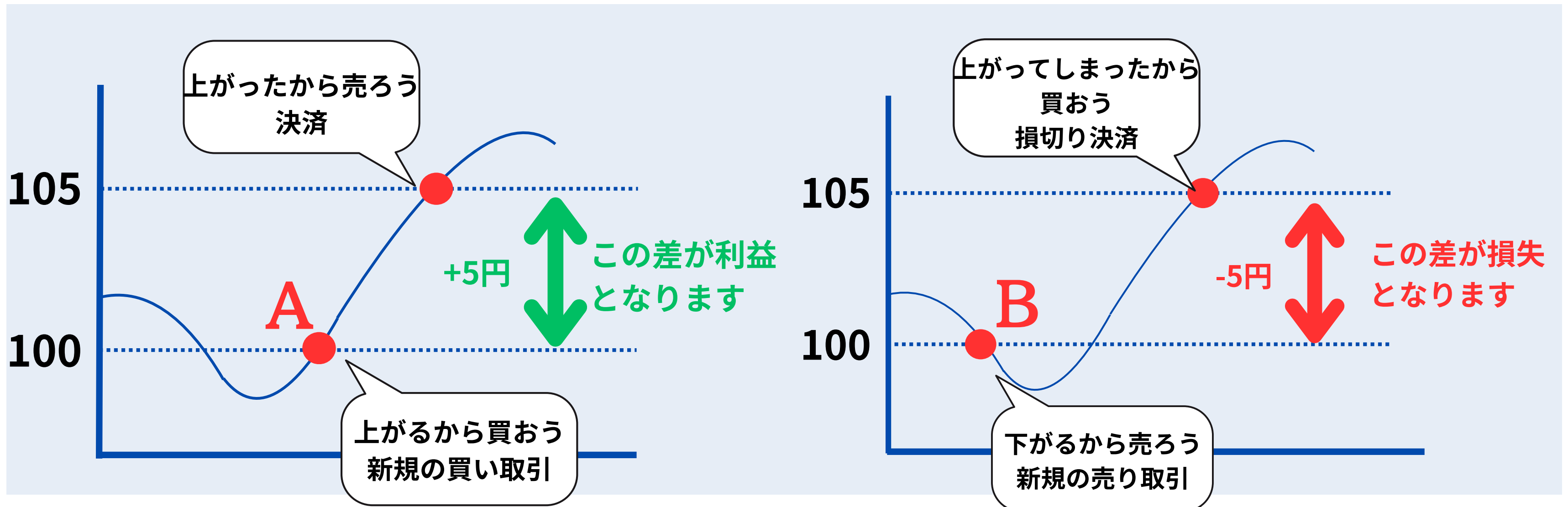


105円





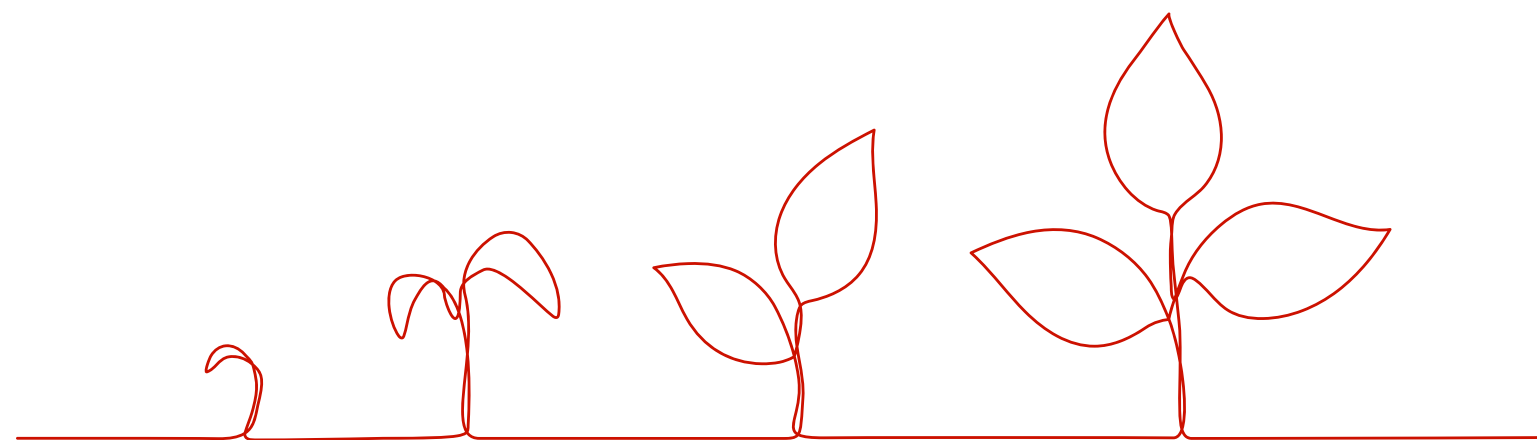
FXの基本



通貨の値段は毎日変動している



通貨ペアについて



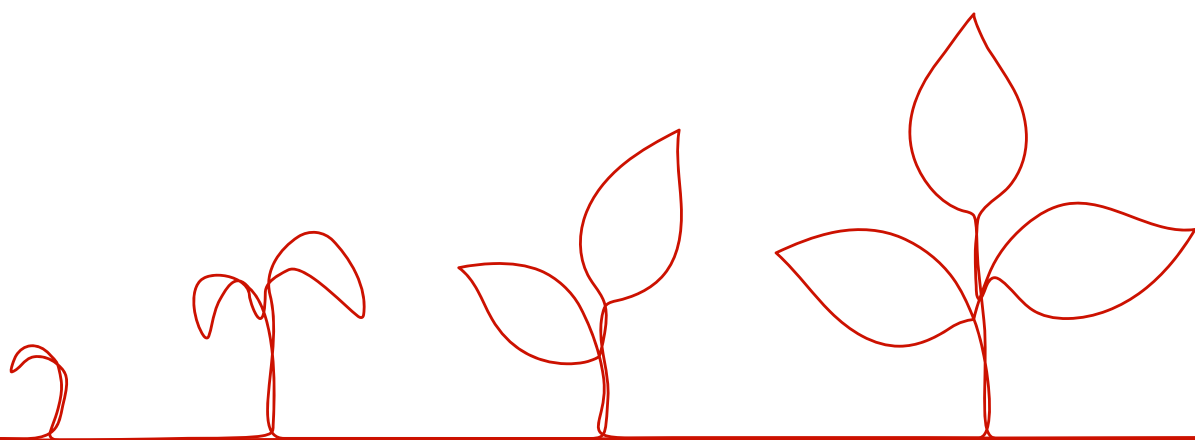


FXは必ず2つの通貨をペアにして取引

FXは必ず2つの通貨をペアにして取引します

これを「通貨ペア」と呼び

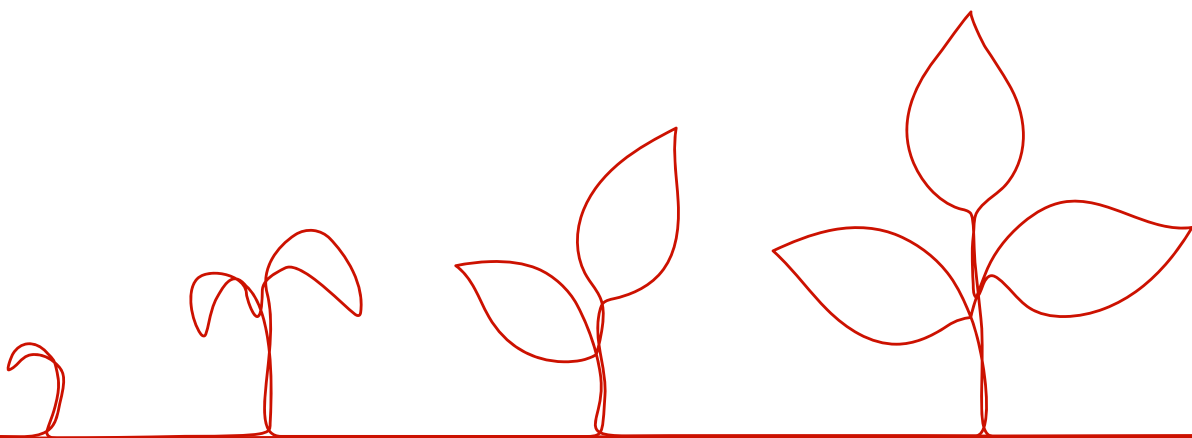
例えば「USD/JPY」は米ドルと日本円を表します





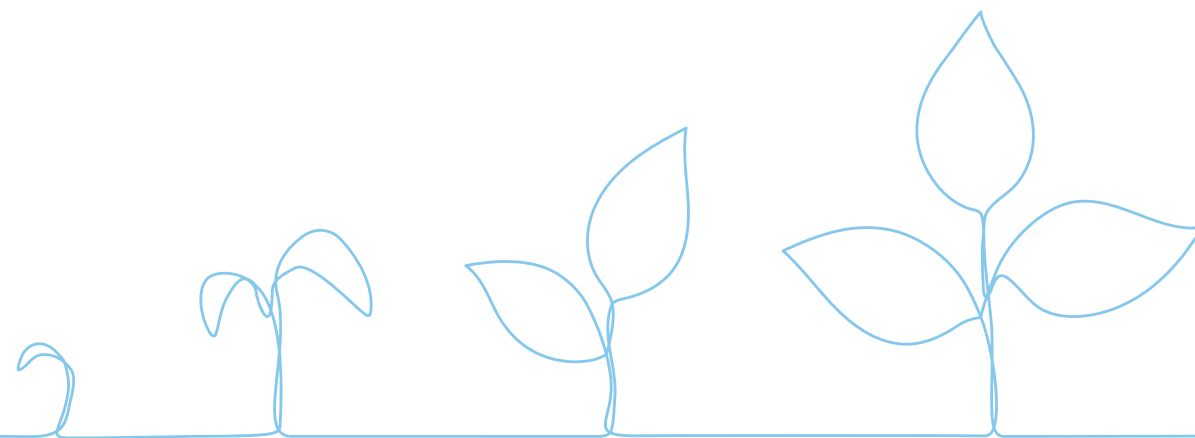
FXは必ず2つの通貨をペアにして取引

左側に書かれている通貨(米ドル)が「基軸通貨」
右側に書かれている通貨(日本円)が「決済通貨」です
通貨ペアの価格が変動することで利益を
生むのがFX取引の基本です





取引の基本





買い(ロング)の説明

FXにおける「買い(ロング)」とは、通貨の価格がこれから上がると予想したときに、その通貨を先にも買っておく取引のことです。たとえば、1ドル=140円のときにドルを買い、その後1ドル=145円まで上がったところで売れば、1ドルあたり5円の利益になります。

このように、「安く買って高く売る」ことで利益を得るのが「買い」の基本です。相場が上がると予測したときに使われます。





売り(ショート)の説明

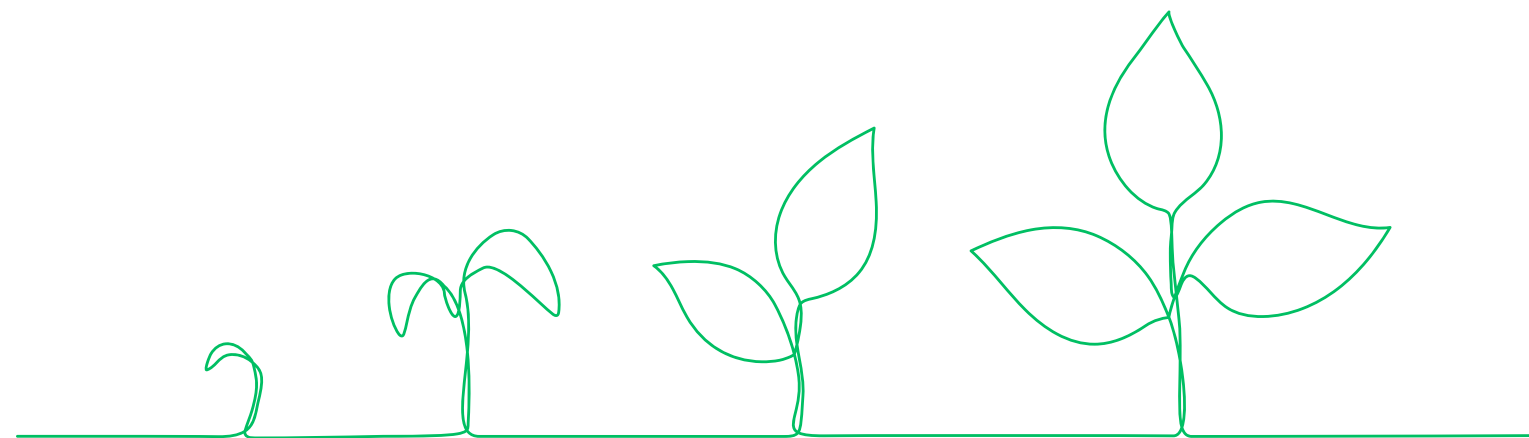
「売り(ショート)」とは、通貨の価格がこれから下がると予想したときに、その通貨を先に売っておく取引のことです。たとえば、1ドル=145円のときにドルを売り、その後1ドル=140円に下がったときに買い戻すことで、1ドルあたり5円の利益になります。

「高く売って、安く買い戻す」ことで利益を得るのが「売り」の基本です。
FXではこのように、値下がり局面でも利益を狙えるため、
上昇相場だけでなく下落相場でもチャンスがあります。





レバレッジとは？

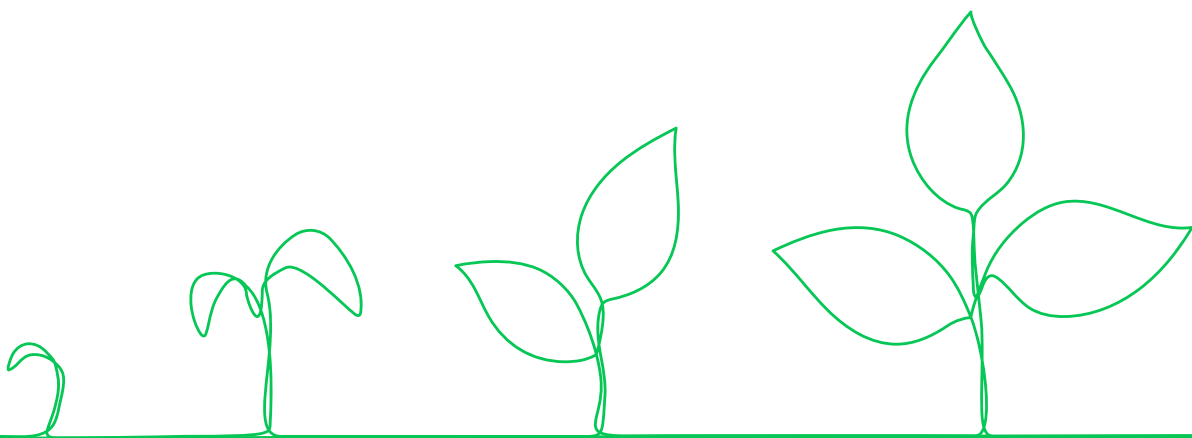




レバレッジ

少ない資金で大きな取引を行うための仕組みです

日本国内では、法律により最大25倍までのレバレッジが認められていますが、
海外FX業者では100倍～1,000倍以上の
高いレバレッジを提供しているところもあります。





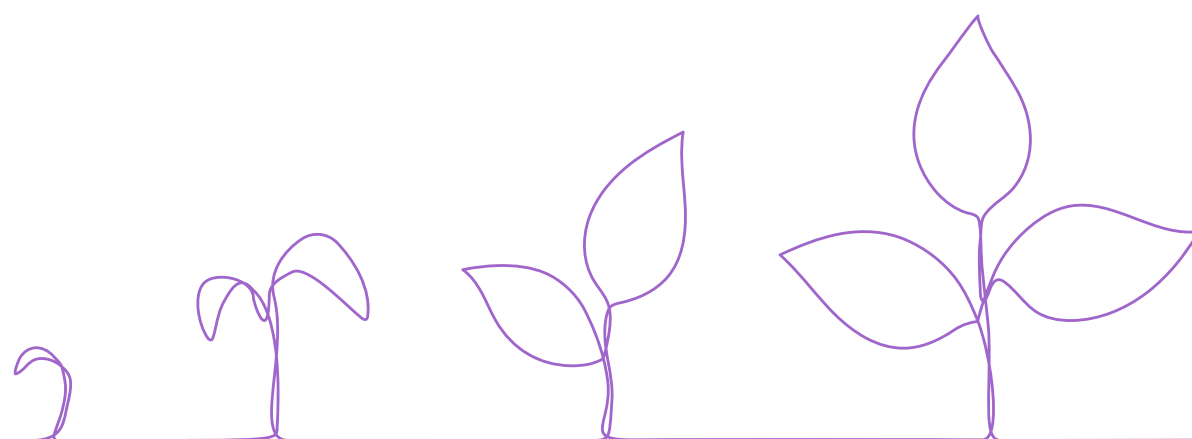
レバレッジ

たとえば、10万円の資金があった場合に、レバレッジを25倍かけると、最大で250万円分の取引ができるようになります。これはあくまで“借りる”ようなイメージで、証拠金（担保となる資金）をもとに、その何倍もの金額で取引ができるというものです。そのため、利益が出れば通常の何倍ものリターンを得られる反面、損失も同じく何倍にもなるため、使い方には注意が必要です





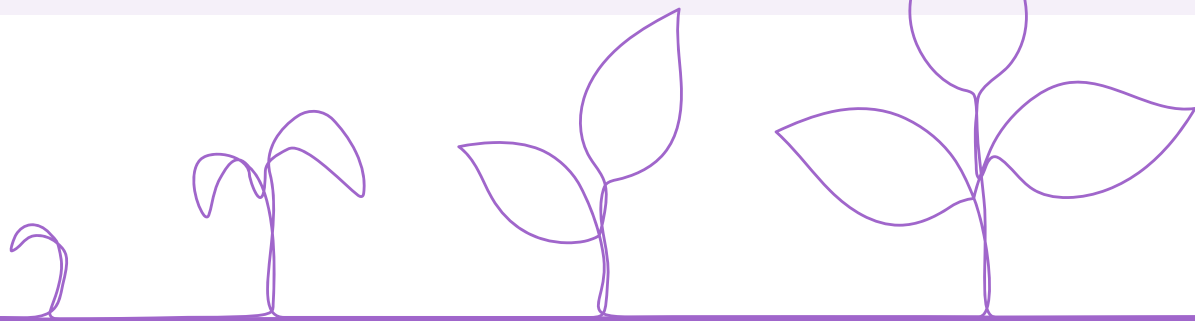
証拠金とは？





証拠金とは？

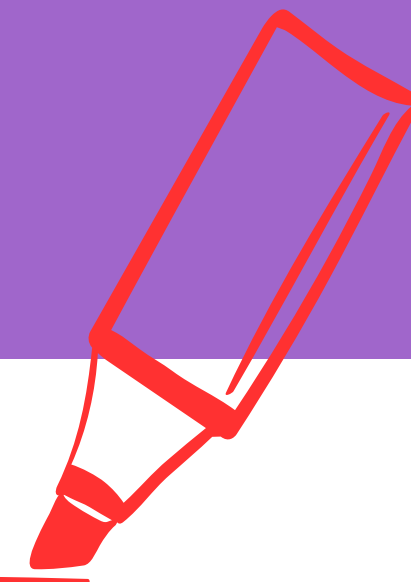
FXにおける「証拠金」とは、取引を行う際に必要となる担保のような資金のことです。レバレッジを使って大きな金額の取引をするためには、まず自分の口座に証拠金を預け入れておく必要があります。もし相場が予想と逆に動き、損失が増えて証拠金が不足すると、FX業者によって「ロスカット」と呼ばれる強制決済が行われます。これは、それ以上の損失が出ないように、自動的にポジションを清算されてしまう仕組みです。





必要証拠金の計算式

現在の為替レート×取引数量÷レバレッジ



レバレッジ25倍でドル円を取引する場合

例) 1ドル=150円のときに、1万通貨を取引するには

【150円 × 10,000通貨 ÷ 25倍 = 60,000円】

つまり、6万円の証拠金が必要です。

■ 利益の目安(1万通貨の場合)

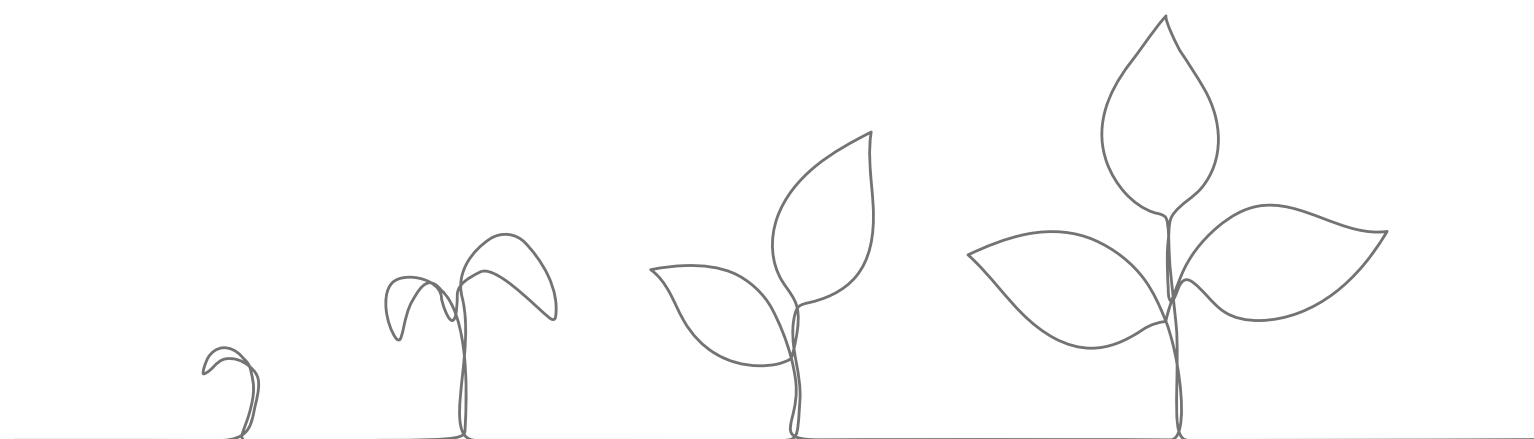
1pips動くと 約100円、10pipsで 約1,000円

100pipsで 約1万円 の利益になります





スプレッドとは？





スプレッドとは？

FXにおける「スプレッド」とは、通貨を買うときの価格（買値）と、売るときの価格（売値）の差のことです。この差は実質的にFX会社に支払う手数料のようなもので、取引をするたびに自動的に発生します。

たとえば、ドル円の買値が150.00円、売値が149.99円の場合、スプレッドは「0.01円(=1 pips)」になります。

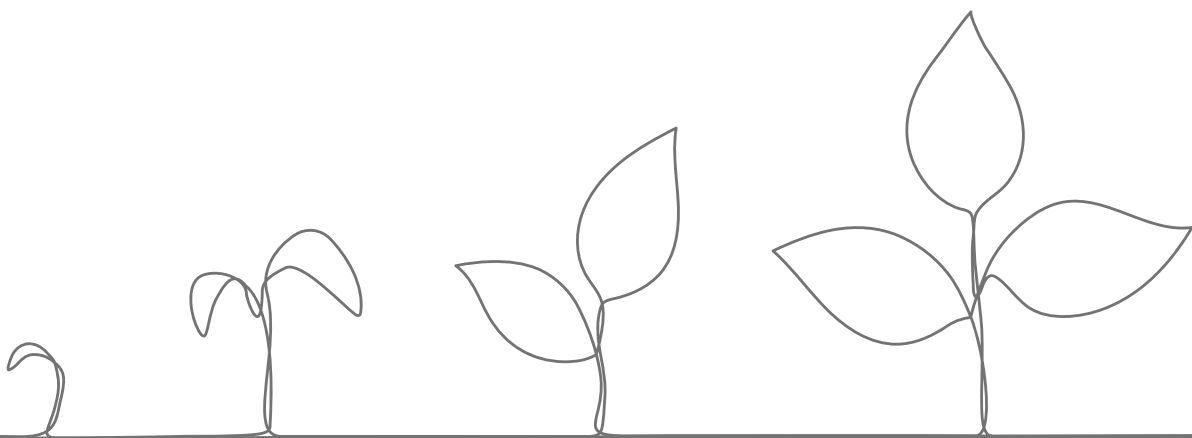
この状態でドルを買った直後にすぐ売っても、1 pipsの損が出るのはそのためです。





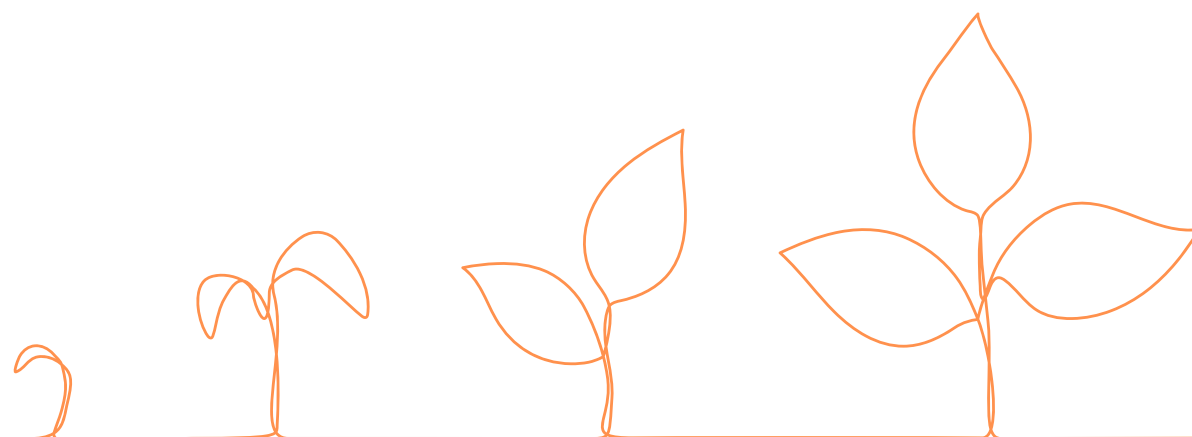
スプレッドとは？

スプレッドが狭いほど取引コストが低くなり、
少ない値動きでも利益を出しやすくなるということです。
特に短期売買（スキャルピングやデイトレード）では、
スプレッドの影響が大きくなるため、なるべくスプレッドの
狭い通貨ペアや業者を選ぶことが重要です。





FXの魅力





24時間取引が可能

FXの魅力のひとつは、24時間いつでも取引ができるという点です。

これは、世界中の外国為替市場が時差で次々と開くため、平日であれば昼でも夜でも、自分のライフスタイルに合わせてトレードが可能です。

さらに、レバレッジを使えば、少ない資金でも大きな金額の取引ができるのも大きな魅力です。

このように、時間の自由さと資金効率の高さが、FXが多くの人に選ばれている理由です。





多様な取引手法

FXの魅力のひとつは、取引スタイルの自由さです。

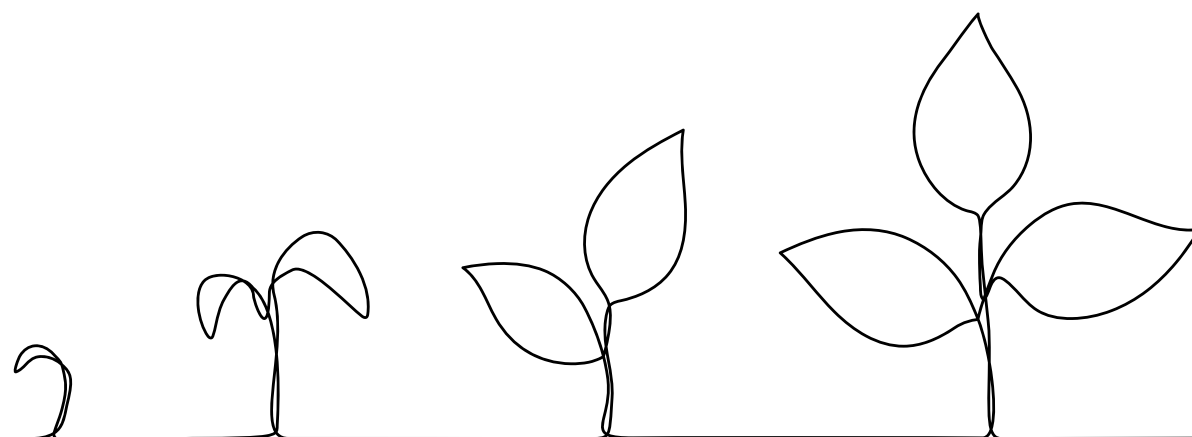
「スイングトレード」「デイトレード」「スキャルピング」など、自分の生活や性格に合った手法を選ぶことができます。さらに、上昇相場でも下落相場でも利益を狙えるため、相場に応じた柔軟なトレードが可能です。

初心者から上級者まで、自分に合ったスタイルで取り組めるのがFXの大きな魅力です。





まとめ



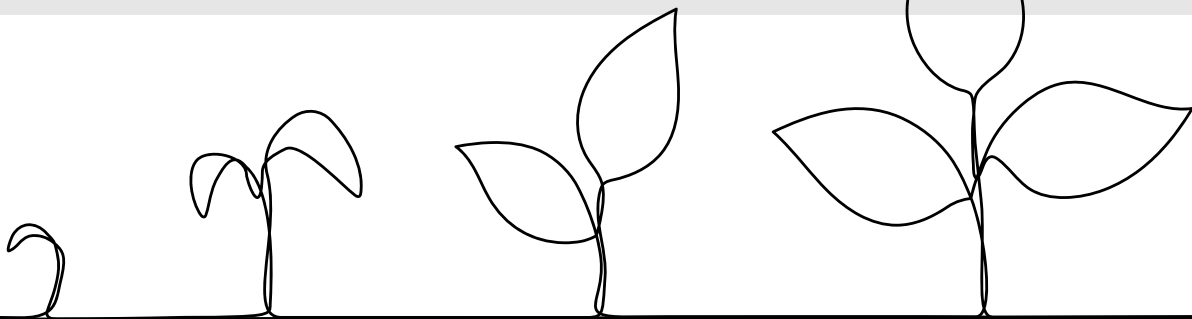
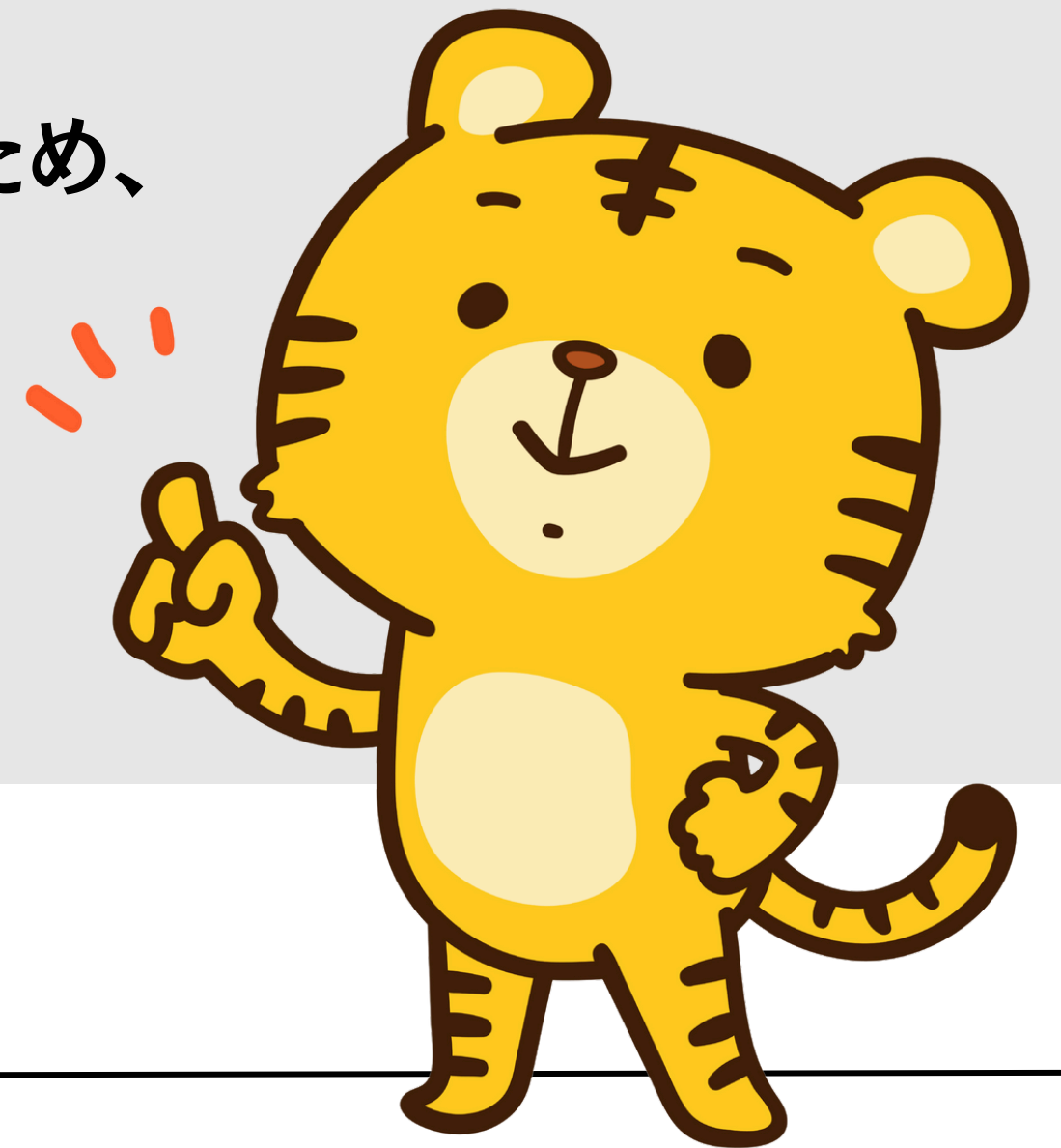


まとめ

FXは、通貨の売買によって利益を狙う取引で、少額から始められ、24時間いつでも取引できるという魅力があります。

一方で、レバレッジの活用や価格変動に伴うリスクもあるため、慎重な判断が求められます。

これからさらに知識を深めながら、安全かつ効率的なFX取引を目指していきましょう。



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に！ 検証は武器に！ 学びを仕組みに！ 勝ちを習慣に！